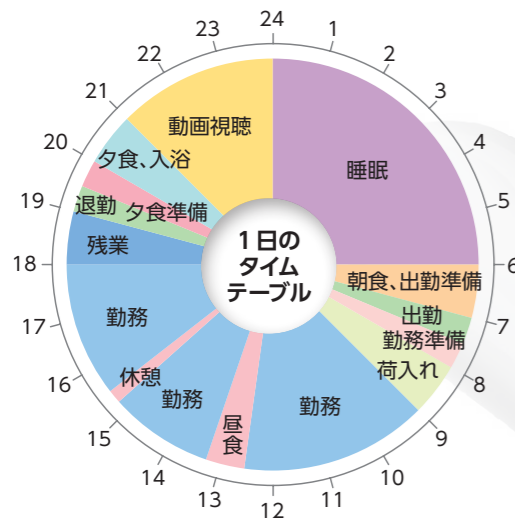


物の流れを、より効率的に。



冗談を
言い合える、
仲の良い
職場です。



ラーメンが大好きな私。休みの日にはおいしいラーメンを求めて市内を巡っています。中でもよく行くのが、隼人町にある「楽天ラーメン」です。

私がいつも頼むのはあっさりラーメンですが、こってりやピリ辛、塩やしょうゆなど種類が豊富なところも魅力の一つ。珍しいメニューの塩ゆずこしょうラーメンは、寒い時期だけでなく夏でも人気があるそうです。

あっさりラーメンは鶏がら、とんこつ、和風のスープをブレンド。中太のちぢれ麺がこだわりのスープによくからみ、肉厚のチャーシューで食べごたえは十分です。大盛りは麺2玉分なので、満腹になること間違いなし。

カウンター5席、テーブル8席、座敷が12席。子ども用の椅子もあり、家族連れでも安心です。



楽天ラーメン
●場所=隼人町内1416-1
●営業時間=午前11時～午後2時30分、午後5時30分～8時30分
●店休日=火曜 ●駐車場=約20台
☎=楽天ラーメン ☎(43)1662

(株)シーエル 南九州センター
平田 雄士さん(37)
鹿児島市出身。第一幼児教育短期大学卒業。令和2年入社。特技はボウリングでアベレージは200を超える腕前。1人暮らし。国分在住。

荷 主と小売店の間に立ち、第3の立場から物流業務のコスト削減や効率化などを提案する(株)シーエル。物流の専門家として、両者と対等な立場で物流の改革をサポートします。同社は全国に29の事業所を構え、5年連続で売り上げを伸ばしています。

鹿児島臨空団地内にある同社の南九州センターは令和2年に操業。荷主の在庫を預かり、売れ行きに応じて出荷や配送を管理します。センター長の山健太郎さん(39)は「物流のコンサルタントとして、荷主と小売店をつなぎます。朝の荷入れや定時後はみなし残業として扱い、早く終われば即退勤。」

「この仕事は、荷主と小売店をより良い形で繋ぐもの。物流を通して、自分自身の生活を支えませんか」

仕事の段取りや配置を改善するよう、会社全体で取り組んでいます」と話します。有給休暇は与えられた分を全て取得するよう事業所ごとに徹底管理されるなど、働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

同センターで出荷管理業務を担当するのが、入社2年目の平田雄士さん(37)です。短大を卒業後は鹿児島市の保育所で働きましたが、もっと生活に余裕をと、大分県にある大手カメラ工場に転職し10年以上勤務。両親からの「帰ってこないか」という呼び掛けを機に、Uターンすることを決意。平田さんは「短大で過ごした2年間がとても居心地が良く、迷わず霧島市で企業を探しました。お店や自然などがバランス良くあり、過ごしやすいたところが決め手でした」と振り返ります。

商品の売れ行きに応じて在庫を動かすため「人気の商品がすぐに分かる」と話す平田さん。「消費者の意見が数字で分かるのは面白く、やっつけて飽きない。同じ数量を出荷する日はないので、物の流れという変化を毎日感じられるところが魅力の一つ。売れ行きを参考に、自宅で使う製品を変えたりといった楽しみも」と続けます。



ワーク・ライフ・ワーク vol.52

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第52回は、株式会社シーエル南九州センターの平田雄士さん(37)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業
株式会社シーエル 南九州センター
隼人町西光寺2427-43(臨空団地内) ☎(55)8286
<https://www.cl-gp.co.jp> シーエル 検索

代表者:二宮 善信 創業:平成9年1月
資本金:4,000万円 売上高:62億円(令和2年12月期)
初任給:19.2万~21.2万円
採用実績(新卒/中途):9人(0人/9人、令和3年度)

従業員数(男/女):60人(5人/55人) 月平均残業時間:50時間
平均年齢:41歳 育児休業取得者数(男/女):対象者なし
有給休暇の平均取得日数:10.5日/年 勤務時間:午前9時~午後6時(年間休日110日)

